



UNWTO Regional Support Office for Asia and the Pacific
世界観光機関 (UNWTO) アジア太平洋センター

2015年4月17日

国連世界観光機関 (UNWTO)

世界観光指標 (World Tourism Barometer) 2015年1月号

本報道発表の原文 (英語) は、下記リンクにてご覧いただけます。

世界観光指標原文 (英語) は、UNWTO 本部での準備完了次第、

下記リンクにて抄録 (無償) 及び全文 (有償) をご覧いただけます。

<http://mkt.unwto.org/barometer>

PR No. 15029

マドリッド

2015年4月15日

2014年の国際観光による輸出額は1兆5,000億米ドルに増加

2014年の国際観光収入は480億米ドル増加し、1兆2,450億米ドルを記録した。さらに、国際旅客輸送による輸出収入は2,210億米ドルとなり、国際観光収入は全体で1兆5,000億米ドルとなった。

2014年の国際訪問客による宿泊、飲食、エンターテインメント、買い物及びその他の財・サービスにより費やされた支出は、推定で1兆2,450億米ドル(9,370億ユーロ)に達し、実質で3.7%の増加となった(為替変動レート及びインフレ補正後)。2014年の国際観光客到着数は4.4%増加し、2013年の10億8,700万人から11億3,500万人にまで達した。

国際観光収入(旅行関連項目の国際収支)の他、観光はさらに、国際旅客輸送サービス(非居住者に対して提供されたもの)を通して輸出を生み出す。2014年の後者の合計額は、推計で2,210億米ドルとなり、国際観光による輸出の合計額は、1兆5,000億米ドルに達し、一日平均で40億米ドルとなった。

UNWTO タリブ・リファイ事務局長は、「2014年に1兆5,000億米ドルに達した国際観光及び旅客輸送による輸出収入に見られるように、国際観光は、国際貿易の構成要素としての重要性を増している。」と述べ、「商品価格が下落し、国際観光による消費が伸びた2014年の状況は、経済成長を活性化し、輸出を促進及び雇用を創出する観光部門の能力を実証している」と付け加えた。

国際観光(旅行及び旅客輸送)は、世界全体のサービス部門の輸出額の30%を占め、全ての財・サービス輸出の6%に相当する。世界全体における輸出部門として、観光は燃料、化学、食品に次ぐ第4番目の位置を占め、多くの新興国・地域においては、首位の座を占めている。

全ての地域で伸びた国際観光収入

世界全体の国際観光収入の41%を占めるヨーロッパは、絶対値で170億米ドルの増加を見せ、5,090億米ドル(3,830億ユーロ)であった。アジア・太平洋(シェア30%)は、160億米ドル増の3,770億米ドル(2,840億ユーロ)であった。米州(シェア22%)では、100億米ドル増となり、合計額は2,740億米ドル(2,060億ユーロ)であった。中東(シェア4%)は推定で40億米ドル増となり、490億米ドル(370億ユーロ)に、アフリカ(シェア3%)は10億米ドル増の360億米ドル(270億ユーロ)であった。

準地域別では、北ヨーロッパ、南・地中海ヨーロッパ、北東アジア、オセアニア、南アジア、カリブ海、中央アメリカ、南アメリカ及び中東において相対的に最速の成長を見せ、これら全ての準地域が5%あるいはそれ以上となった。

国際観光収入上位国：中国と英国がトップ10に躍進

2014年、観光収入上位10ヶ国において中国は収入を10%増加させ、570億米ドルの収入となり、第5位から3位に上昇した。米国(1,770億米ドル)及びスペイン(650億米ドル)は首位及び第2位を維持した。オリンピック効果の継続と通貨ポンド高(米ドル建収入の増加)による押し上げで、英国(450億米ドル)は2つ順位を上げ第7位となった。フランス、マカオ(中国)及びイタリアは、それぞれ第4位から第6位を占め、ドイツ、タイ、香港(中国)が入りトップ10が確定した。

国際観光支出上位国：先進国・地域の経済回復による消費

アウトバウンド観光における、世界最大の支出元である中国は、2014年の支出が28%増加し、並外れたペースでの成長を継続し、合計額は1,650億米ドルとなった。トップ10に入ったその他2つの主要な新興国・地域における市場であるロシア連邦(-6%、第5位)及びブラジル(+2%、第10位)で力強さが失われたが、様々な先進国・地域における送客市場において成長が回復した。世界第2位の支出元である米国は7%の増加であった。英国は4%増加し第5位から第4位に上昇した。フランスは、支出が11%増加し第6位の座を保ち、6%増加のイタリアは第9位から第8位に上昇した。ドイツ(第3位)、カナダ(第7位)及びオーストラリア(第9位)は、トップ10内を維持した。

上記のデータは暫定であり、改訂されることがあります。

関連リンク：

UNWTO 世界観光指標 (World Tourism Barometer)

<http://mkt.unwto.org/barometer>

インフォグラフィック：2014年国際観光支出上位国

http://dtxtq4w60xqpw.cloudfront.net/sites/all/files/pdf/top_spenders_en_15_april_0.pdf

なぜ、観光が重要なのか？

http://dtxtq4w60xqpw.cloudfront.net/sites/all/files/pdf/whytourism_en_15_april.pdf

○**UNWTO World Tourism Barometer (UNWTO 世界観光指標「バロメーター」)**とは

UNWTO 世界観光指標（「バロメーター」）は最新の世界の観光動向を示す統計指標で、UNWTO 本部から、年 6 回を目処に公表されます。UNWTO アジア太平洋センターでは、本部の公表にあわせてタイムリーに情報提供しています。

○**国連世界観光機関 (UNWTO) アジア太平洋センターについて**

UNWTO は、1975年1月に観光に関する国際機関として設立され、2003年に国連の専門機関に移行した観光に関する世界最大の国際機関です。観光の地位・競争力の向上、持続可能な観光の推進、観光を通じた貧困削減や開発の推進等を支援しています。

UNWTO アジア太平洋センターは、UNWTO 唯一の地域事務所として、1995年に設立され、2012年12月に奈良へ移転しました。同センターではアジア太平洋地域の交流促進を図り、観光を通じた経済発展や国際相互理解の増進を図るために、国際会議、セミナー、シンポジウムの開催や調査研究業務を行っています。

(お問い合わせ先)

国連世界観光機関(UNWTO)アジア太平洋センター
(一般財団法人アジア太平洋観光交流センター)
担当：藤永、藤井、吉田
電話：0742-30-3880 Fax：0742-30-3883
E-mail: info@unwto-aptec.org